

魔法使いサリー (1968)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファンタジー 魔法 コメディ

製作国 日本

色彩 Color

初公開日 1968/07/21

【解説】

大人気の魔女っ子アニメ『魔法使いサリー』の映画版・第二弾。

魔法の国の王女サリーとお伴のカブの前に現れた、可愛いがイタズラ好きの魔女っ子ポロン。その悪ふざけは、ちっとも止む気配が無かった。サリーはポロンが人間界で穏便に暮らせるように教育を考えるが、ポロンはものを小さくする魔法に凝り始めており、町中の電車まで勝手にミニチュア化しては自室に持ち帰ったりしていた。そんなポロンはサリーの友人・よし子と仲良くなる。そしてそのよし子を弟の三つ子が悩ませるのを見て、三つ子を魔法で小さくしてしまう。アリの穴に落ちてしまったらしい三つ子を助けに行くため、サリー自身も小さくなるが……。

テレビシリーズ第1作目の第77話「小さな魔法使い」のブローアップ版。このエピソードは、ポロン初登場回の第76話の翌回だった。

【クレジット】

演出 設楽博

企画 松本貞光

横山賢二

吉川義一

原作 横山光輝

脚本 辻真先

作画監督 小田部羊一

奥山玲子

撮影 池田重好

美術 山崎誠

編集 吉村均

音楽 小林亜星

声の出演 平井道子

加藤みどり

山口奈々

千々松幸子

野沢雅子

朝井ゆかり

白石冬美